

平成 29 年 第 2 回
富 山 県 教 育 委 員 会 会 議 録

I 開会及び閉会の日時

平成 29 年 2 月 13 日 (月)

開会午後 1 時 30 分、閉会午後 2 時 43 分

II 場所

教育委員会室

III 出席委員

| | | | | | |
|-----|--------|-----|--------|-----|-------|
| 1 番 | 米田 猛 | 2 番 | 山崎 弘一 | 3 番 | 町野 利道 |
| 4 番 | 村上 美也子 | 5 番 | 藤重 佳代子 | 教育長 | 渋谷 克人 |

IV 説明出席者

| | | | |
|--------|-------|------------|-------|
| 教育次長 | 山下 康二 | 生涯学習・文化財室長 | 齋藤 幸江 |
| 教育企画課長 | 五十里 栄 | 県立学校課長 | 荒木 義雄 |
| 教職員課長 | 廣島 伸一 | 保健体育課長 | 秀永 倫明 |
| 小中学校課長 | 清田 秀夫 | | |

V 傍聴人数 1 人

VI 会議の要旨

午後 1 時 30 分、渋谷教育長が開会を宣する。

1 会議録の承認について

(平成 29 年 1 月 26 日開催の平成 29 年第 1 回富山県教育委員会会議録)

会議録閲覧

渋谷教育長から可否を諮ったところ、全員異議がなく承認した。

2 報告事項

(1) 国重要有形民俗文化財の指定について

生涯学習・文化財室長から説明した。

(2) 公立幼稚園の廃止について

小中学校課長から説明した。

3 その他

今後の教育委員会等の日程について

教育企画課主幹から説明した。

4 議決事項

午後 1 時 41 分、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 7 項ただし書の規定に基づき、議案第 5 号については委員全員の同意により会議を非公開とすることを可決し、議事の審議に入った。
議案第 5 号 平成 29 年 2 月富山県議会定例会に付議する事案に対する意見に関する件

5 議事

○報告事項について

報告事項 (1) 関係

[山崎委員]

・この民具は一つひとつ全部確認したのか。

[生涯学習・文化財室長]

・私は現地には立ち会ったわけではないが、1 万点ほどあったらしい。国の方が、これは登録にして、これは外して、というように一つひとつ全部見られたとのことである。

〔山崎委員〕

- ・県の民俗資料館の中で民具を保存しているところはたくさんあると思うが、そういったものについても今後指定されることはあるのか。

〔生涯学習・文化財室長〕

- ・分からないが、今回はこのような形を取った。

〔教育長〕

- ・こういう国指定のものが県内でも 200 件近くあるが、申請すれば指定されるのではなく、国の方が自分たちの物差し・尺度をもって一方的に指定するという形を取っている。もちろん事務レベルでの情報提供はしているが、そのため、国の方の動きを聞かれると答えようがない。1 ページ目にあるように、有形文化財というと高岡の御車山、あの車自体が指定されている。あとは人々の暮らしと一体となったものがなされている面がある。今ちょうど国の方では文化GDPという言葉が非常に前面に出されている。東京オリンピック・パラリンピックを意識しながら、外国人観光客を 4000 万人招くという目標である。そのためには日本の文化財を観光資源化するんだという話がある。私たちはこの写真を見て珍しいという感覚は正直あまりないと思うが、海外の人から見ると、日本人とは全然違った感性でものを見るので、今後こういう形で進んでいくのではないかと期待する部分もあるが、国の指定については何ともコメントしようがない。

〔米田委員〕

- ・庄東小学校のどこに展示されているのか。

〔生涯学習・文化財室長〕

- ・校舎の 3 階で、結構広いスペースで入口は学校とは別でエレベーターをつけて上がっていく形になっている。砺波市の埋蔵文化センターが敷地にある。

〔米田委員〕

- ・管理が気になった。学校の敷地だけど学校の管理下ではないと。

〔生涯学習・文化財室長〕

- ・そうである。

〔教育長〕

- ・人が常駐しているのか。

〔生涯学習・文化財室長〕

- ・ちょっとはつきりとは分からない。

〔教育長〕

- ・いずれにしても指定されたわけだから、管理上の問題もある。

〔生涯学習・文化財室長〕

- ・今ほどの指定についてだが、現物を記録する図面ももちろんあるし、事細かにどう使っていたのかを調査・研究されたものもある。

午後 2 時 43 分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。